

令和3年度 日韓文化交流基金 事業実績

一般会計

1. 自主事業

(1) 第36回日韓文化交流基金韓国訪問団

令和2年度に続き、令和3年度についても、新型コロナウイルス感染症の状況に鑑み、実施を見送った。

(2) 第21回日韓文化交流基金賞

上記「第36回日韓文化交流基金訪韓団」の見送りに伴い、本件事業についても実施を見送った。

2. 賛助会員制度

(1) 加入（会費：一口1万円）の状況（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

種別(年会費)	人数/法人数	口数	金額
特別会員(3口以上)	3名	11口	110,000円
個人会員(1口以上)	46名	50口	500,000円
法人会員(5口以上)	1団体	5口	50,000円
計	49名 1団体	—	660,000円

(令和4年3月31日現在有効会員)

特別会員（五十音順）

小野正昭(3) 中江新(5) 渡辺浩(3)

計3名

個人会員（五十音順）

青野正明	浅野豊美	阿部孝哉	安倍誠	飯島渉
石川武敏	磯崎典世	稲葉真岐子	林在圭	内田富夫(2)
及川俊男	大竹洋子	菅野修一	木畑洋一	木宮正史
小林直人	小針進(2)	高麗文康	坂井俊樹	阪田恭代
櫻井浩	佐藤俊行	鮫島章男(2)	澤岡泰子	宍戸秀行
白川豊	高田加代子	塚本壮一	陽清学園	都恩珍
中塚明	中山めぐみ	西澤豊	津谷正毅	墨の美術館
			波田野節子	濱崎道子

日本民芸館館長 福原裕二 藤田昭造 藤本幸夫 堀泰三
 深澤直人
 馬定延 前田二生 松井貞夫(2) 實生泰介 茂木敏夫
 和田とも美

計 46 名

法人会員（五十音順）
 和光物産株式会社(5)

計 1 団体

(2) 会費収入の使途

(i) 【講演会】

オンライン講演会を令和3年6月と令和4年3月の2回開催。

・令和3年6月25日 参加者：208名

「K-POP とはなにか」

（講師：金成玫（キム・ソンミン） 北海道大学大学院メディア・コミュニケーション研究院准教授

・令和4年3月29日 参加者：68名

「韓国大統領選挙の結果と今後の日韓関係～取材現場から～」

（講師：坂口裕彦 毎日新聞ソウル支局長）

(ii) 【学術定期刊行物助成】

当基金学術定期刊行物助成事業の対象刊行物2点に対する助成金（400,000円）として活用した。

書名	申請団体
『韓国朝鮮の文化と社会』第20号	韓国・朝鮮文化研究会
『現代韓国朝鮮研究』第21号	現代韓国朝鮮学会

3. 外務省からの受託事業

(1) 日韓歴史家会議

行事名	開催日	会場
講演会「歴史家の誕生」	令和3年11月12日	ソウル(オンライン開催)
第21回会議 「伝染病と歴史」 参加者：日本側 12名 韓国側 10名	令和3年11月12日～11月13日	ソウル(オンライン開催)

第1特別会計

日韓学術文化・知的交流事業

1.

(1)助成事業

合計 10 件

No.	事業名	申請団体	実施期間
1	デジタルネイティブ世代のハイブリッド型交流 - 韓国高校生と日本大学生の学び合い	近畿大学国際学部酒匂研究室	令和3年5月20日 ～令和4年1月13日
2	第14回アジア国際青少年映画祭	有限責任事業組合アジア国際青少年映画祭日本	令和3年4月10日 ～6月20日
3	日韓青年会議 2021 サマーキャンプ	日韓青年会議	令和3年5月23日 ～令和4年1月22日
4	互いのことばを学ぶ中高生交流プログラム 2021 ダンスダンスダンス Online	公益財団法人国際文化フォーラム	令和3年7月25日 ～8月15日
5	ユネスコ音楽創意都市大邱から送る 日韓交流音楽会 ～日韓の架け橋、共に手を携え～	在韓日本女声合唱団 憩	令和3年8月6日 ～9月11日
6	日韓童話リーディング・オンラインワークショップ	一般社団法人フリンジシアターアソシエーション	令和3年11月1日 ～令和4年1月17日
7	「日韓交流おまつり2021 in Seoul」藝○座派遣事業	藝○座	令和3年9月5日
8	「日韓交流おまつり2021 in Seoul」竜馬四重奏派遣事業	竜馬四重奏	令和3年9月5日
9	第10回 東アジア音楽祭 2021inヒロシマ<ヒロシマからのメッセージ”日韓台中の友好と創造の祭典”>	ヒロシマ・ミュージック・プロジェクト	令和3年10月30日 ～10月31日
10	第50回日韓技術士国際会議	公益社団法人日本技術士会 東北本部	令和3年10月30日 ～10月31日

(2)学術研究者交流事業

(i) 招聘

合計 3 名(前年度からの継続者 1 名)

No.	氏名	研究テーマ	受入機関	期間
1	孫仁柱	ポストアメリカンアジア:日本、韓国、中国	東京大学公共政策大学院	令和2年12月22日 ～令和3年6月12日
2	金東水	日朝関係の展望と日米韓同盟強化方案研究	早稲田大学日米研究所	令和4年3月28日 ～9月23日(予定)

3	金英淑	現場から見る日韓政治比較－青年政治家の育成及び若者の政治参加を進めるための政党の役割を中心に－	早稲田大学教育総合科学学術院	令和3年6月25日～12月21日
---	-----	---	----------------	------------------

(ii)派遣

合計 2名

No.	氏名	研究テーマ	受入機関	期間
1	守真弓	韓国エンタメ躍進の源流を探る	東亜日報コンテンツ企画本部	令和3年4月2日～9月26日
2	馬場一輝	2000年代の日朝国交正常化交渉に関する研究	韓国統一研究院	令和3年9月15日～令和4年2月13日

2. 情報広報事業

(i) 広報誌

日韓文化交流基金NEWS 96、97号刊行(令和3年度より年2回発行)。

(ii) ウェブサイト

基金のウェブサイトを継続・運営し事業の広報・情報提供を行っている。

年月	ユーザー数	ページ/ セッション ¹⁾	新規訪問の 割合(%)
令和3年 4月	3423	2.56	72.73
5月	2473	2.75	67.5
6月	4852	2.29	77.77
7月	4522	2.63	70.43
8月	2803	2.93	71.58
9月	3864	2.39	72.49
10月	2375	2.87	72.31
11月	2436	2.83	69.69
12月	2279	2.54	70.78
令和4年 1月	2339	2.87	68.7

2月	1846	2.95	73.31
3月	1958	2.77	62.87

* ページ/セッション:ウェブサイト訪問から退室までに閲覧されたページの平均値(セッション中に表示された平均ページ数。同じページが繰り返し表示された場合も集計される。セッションとは期間内の合計セッション数で、ユーザーがウェブサイトやアプリなどに積極的に関わっている期間を指す。すべての使用状況データ(スクリーンビュー、イベント、eコマースなど)はセッションと関係する。)

(iii) ツイッター

基金ウェブサイト更新情報の紹介や、各種行事の参加希望者募集に活用している。登録者数は1832名(令和4年5月13日現在)。

(iv) フェイスブック

基金が実施する事業の活動の様子などを写真や文章を用いてタイムリーに発信している。登録者数は934名(令和4年5月13日現在)。

3. 人的交流事業(教員訪韓事業)

日本の教員を相手国へ派遣し、教育現場の視察、関係者との懇談及び交流を通じ、互いの教育への取組みに接することで、日韓間の相互理解と信頼関係の増進に寄与することを目的とする交流事業を実施。JENESYSの派遣事業に社会人が含まれないため本会計で実施。

令和3年度はコロナウイルス感染症の影響により、オンラインで実施。

合計 1 団体 19 名

No.	団体名	団体数	人数	実施日
1	日韓学術文化交流プログラム	1	19	全3回(令和3年10月30日、11月6・13日)

第12 特別会計(JENESYS2020)

日本とアジア大洋州、北米、欧州、中南米の各国・地域との間で、対外発信力を有し、将来を担う人材を招へい・派遣し、政治、経済、社会、文化、歴史及び外交政策等に関する対日理解の促進を図るとともに、知日派を発掘し、また、日本の外交姿勢や魅力等について被招へい者・被派遣者自ら積極的に発信してもらうことで対外発信を強化し、我が国の外交基盤を拡充するための事業。コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度(JENESYS2020)予算での事業も一部継続実施した。

(1) 招聘・派遣事業(全件オンライン実施)

(i) 招聘・派遣(同時実施)

合計 2 団体 78 名

No.	団体名	団体数	人数	期間
1	日韓大学生オンライン交流『みんなおいでよ(어서와)』(訪日)	1	44	全4回(令和3年5月22・29、6月26・7月3日)

2	日韓大学生オンライン交流 『みんなおいでよ(어서와)』(訪韓)	1	34	
---	------------------------------------	---	----	--

(ii) 招聘

合計 8 団体 214 名

No.	団体名	団体数	人数	期間
1	在韓公館選抜事業 韓国青年訪日団 (東京オリパラ韓国ホストタウン視察)	1	11	全 3 回中 1 回実施(令和 3 年 4 月 10 日)。内 2 回は 2 月 6 日、3 月 6 日に実施済
2	在韓公館選抜事業 韓国大学生訪日団 (第 1~4 団)	4	130	全 6 回* 中 4 回実施(令和 3 年 4 月 10 日、5 月 8 日、7 月 17・31 日)。*内 2 回は 2 月 20 日、3 月 20 日に実施済
3	在韓公館選抜事業 韓国高校生訪日団 (第 1~3 団)	3	73	全 4 回* 中 3 回実施(令和 3 年 4 月 10 日、5 月 8 日、6 月 12 日)。*内 1 回は 3 月 13 日に実施済

※オフライン(実際の訪日訪韓)によるプログラム実施を目指したが、新型コロナウイルス感染症の影響により、オンラインのみでの事業となった。

第 12 特別会計(JENESYS2021)

日本とアジア大洋州、北米、欧州、中南米の各国・地域との間で、対外発信力を有し、将来を担う人材を招へい・派遣し、政治、経済、社会、文化、歴史及び外交政策等に関する対日理解の促進を図るとともに、知日派を発掘し、また、日本の外交姿勢や魅力等について被招へい者・被派遣者自ら積極的に発信してもらうことで対外発信を強化し、我が国の外交基盤を拡充するための事業。

(1) 招聘・派遣事業(全件オンライン実施)

(i) 招聘・派遣(同時実施)

招聘計 2 団体 68 名、派遣計 2 団体 70 名 合計 4 団体 138 名

No.	団体名	団体数	人数	期間
1	日韓大学生オンライン交流事業(訪日)	1	30	全 5 回(令和 3 年 8 月 21・28 日、9 月 5・11・18 日)
2	日韓大学生オンライン交流事業(訪韓)	1	30	
3	日韓高校生交流プログラム(訪日)	1	38	全 3 回(令和 3 年 10 月 30 日、11 月 6・13 日)
4	日韓高校生交流プログラム(訪韓)	1	40	

(ii) 招聘

合計 4 団体 100 名

No.	団体名	団体数	人数	期間
1	日韓学術文化交流プログラム	1	21	全 3 回(令和 3 年 10 月 30 日、11 月 6・13 日)
2	在韓公館選抜事業 韓国青年オンライン交流プログラム(大学生)	1	49	全 3 回(令和 4 年 1 月 22 日、2 月 5・19 日)
3	在韓公館選抜事業 韓国青年オンライン交流プログラム(高校生)	1	20	全 3 回(令和 4 年 1 月 22 日、2 月 5・26 日)

4	アジア国際子ども映画祭参加プログラム	1	10	全4回(令和4年3月8・9・15・19日)
---	--------------------	---	----	-----------------------

※オフライン(実際の訪日訪韓)によるプログラム実施を目指したが、新型コロナウイルス感染症の影響により、オンラインのみでの事業となった。

(了)